

PET/CT 検査 問診票

※この問診票は、放射線科の診断医が画像を読影するために重要な内容ですので、可能な限り詳しくお書きください。

(当てはまる方を○で囲み、該当する場合は()内に記入してください)

1. 以前に PET 検査を受けたことはありますか。 はい (いつ頃)・いいえ
2. 糖尿病と言われたことはありますか。 はい (空腹時血糖値 mg/dl)・いいえ
「はい」 の場合、現在治療中ですか。 はい (食事療法・内服薬・インスリン) ・いいえ
3. 手術や放射線治療をされたことはありますか。 はい ()・いいえ
4. 体内に金属はありますか。 はい ()・いいえ
5. ペースメーカー・除細動器はありますか。 はい (形式)・いいえ
6. 最近バリウムまたは内視鏡の検査を受けましたか。 はい (いつ頃)・いいえ
7. 閉所恐怖症はありますか。 はい・いいえ
8. 薬物・食物アレルギーはありますか。 はい ()・いいえ
9. 腎機能異常を指摘されたことがありますか。 はい ()・いいえ
10. タバコを吸いますか。 吸わない・吸う・止めた
「吸う・止めた」の場合 喫煙歴 (才から 才まで 約 本/1日)
11. 義歯 (取り外せる) はありますか はい・いいえ
(女性の方 12・13へ)
12. 月経はありますか。 はい (最終月経 月 日~ 月 日)・いいえ
13. 授乳中ですか。 はい・いいえ
14. がん治療で抗がん剤やホルモン剤を使用中あるいは使用したことがありますか? はい・いいえ
はいとお答えの方 ・内服 (最後に内服したのは _____ 頃)
・点滴 (最後に点滴したのは _____ 頃)
・皮下注射 (最後に注射したのは _____ 頃)
・不明

15. 現在、または過去にかかった病気を教えてください。

病名	時期	現在は
_____	_____	治療中・完治
_____	_____	治療中・完治
_____	_____	治療中・完治

その他気になること、希望すること等があれば記入してください。

[_____]

長岡赤十字病院 RI/PET センター

電話 0258-28-3600 内線 2174 (平日 8:30~17:00)

———<< 以下職員記入欄 >>———

- ・Delay 撮影 なし あり (部位)
- ・SUV 測定 なし あり (部位)
- ・その他 ()

PET/CT 検査を受けられる方へ

※検査の内容について非常に重要な事項が書かれています。必ずお読みください。

1. 検査の説明

検査目的

PET はガンを検出する検査のひとつです。PET/CT 検査は、体内に静脈注射された薬剤によるガンの検出と、CT による体の位置情報を組み合わせることによって、一度にほぼ全身のガン細胞の位置や大きさ・進行の度合いを診断することができます。

PET/CT の原理

PET 検査では「がん細胞は正常の細胞に比べて多くのブドウ糖を取り込む」という性質を利用して、ブドウ糖にフッ素 18 [^{18}F] というごく微量の放射線放出物質（放射性同位元素）をくっつけた薬剤（以下、FDG）を体内に注射します。すると、がん細胞は正常な細胞より多くの FDG を取り込みます。そこから放出される微量の放射線を PET カメラでとらえて、がん細胞の位置や大きさ、進行の度合いを調べます。

検査の流れ

「当日の PET/CT 検査の流れと注意事項」の用紙をご参照ください。

注意事項

- 検査時間はおおむね3時間くらいです。検査が終わるまで検査室を出ることはできません。
- 検査中はお一人の行動になります。寝たきりの方や、トイレなどに介助が必要な方は検査をお受けできません。車いすの方でも介助の必要ない方は、検査を受けることができます。
- 被ばく防止のため、職員は介助につけません。
- 水分制限のある方は、あらかじめ主治医にご相談ください。

CT 検査を同時に行う必要性

RI 画像のみでは人体の解剖学的位置が不明な場合が多く、CT 画像との重ね合わせを行うことで FDG 集積位置を確認することができます。

遅延像追加の場合の必要性

肝臓、腎臓、尿管、膀胱などに FDG は生理的に集積しますので、癌と判断できない場合があります。時間をあけて再度撮影することで判断が可能となります。

2. 前処置の必要性について

運動をすると糖代謝が活発になりますが筋肉の部分に FDG が多く集積してしまい、診断に影響がでます。また食事をしてしまった方の場合、血糖値が高い状態なので、がんへの FDG の集積が弱く診断不能となる場合があります。血糖値が高すぎる時は検査中止になる場合もあります。

<必ず守っていただきたいこと>

検査前日：

- 運動（筋肉疲労）を控えてください（ジョギング、水泳、サイクリング、テニスなどの激しい運動や、農作業、重いものを持つなどの作業、マッサージも筋肉疲労の原因となります）

検査当日：

- 検査 6 時間前より絶食にして、朝食を摂らないでください。
- 糖分を含む飲用水も避けて下さい。水、お茶のみ可能です。

- ・ ガム、飴類、サプリメント類も一切禁止です。喫煙も可能な限りお控え下さい。
- ・ 前日と同様、運動は控えてください。
- ・ 糖尿病の方は、糖尿病の薬（インスリン・内服薬）を当日朝から検査終了まで中止して下さい。
- ・ 下剤も検査前日、当日検査前の服用は避けてください。
- ・ 検査着に着替えて検査を行います。貴金属や大きな金具、入れ歯を外してください。

薬品注射後から撮影実施までの間

薬剤投与後1時間は安静にしてください。水の入ったペットボトルを配布しますので、撮影開始までに飲用してください。水分を多く摂ると不要なFDGを体外に排泄され画像が鮮明となります。

撮影開始直前にトイレで排尿していただきます（インターフォンでお知らせします）。

男性の場合、便座に腰かけてご使用ください。尿による衣服の汚染による診断への影響やトイレのRI（放射性同位元素）汚染防止のためです、ご協力お願いします。

3. 被ばくに関して

RI 薬品による被ばく

PET 検査1回の被ばく量は約 **2.2mSv**（ミリシーベルト）になります。

これは人が地球上に暮らしていて、大地からの放射線や宇宙線、体内にある放射性元素によって被ばくする平均的な線量である2.4mSvとほぼ同じ量です。（日本アイソトープ協会資料より）

（参考：胸部のX線撮影1回 0.3mSv、胃のX線検査1回 4mSv）

CTによる被ばく

胃のX線検査1～2回分の線量（10mSv程度）です。（心配するほどの量ではありません）

同伴者、授乳など

不要な放射線を浴びることを避けるために、妊婦や乳幼児の同伴はご遠慮ください。授乳をされている方の授乳も当日は避ける必要があります。

4. その他

検査料金

検査料は総額で約10万円、保険適用3割で3万円前後です。

薬品供給とキャンセルについて

PET 検査用の薬剤（FDG）は前日に製薬会社に注文し、当日に群馬県から発送されてきます。薬剤は高価で長期保存ができません（検定時間から2時間まで有効）。そのため急なキャンセルおよび予定時間に来られない場合などは他の患者様にもご迷惑をおかけすることになりますのでご遠慮ください。検査日、予約時間に来られないと思われる場合は、確実に来院できる日、時間で予約しなおすようお願いいたします。

病院来院時の時間厳守の説明

患者様の予約時間の30分前には放射線科受付16番に必ずご来院ください。

前日の予約確認（電話による確認）の説明

検査をスムーズに行うため、検査前日に患者様に検査の時間、来院時間の再確認のお電話を入れさせていただきます。確実に連絡のとれる電話番号をお教えください。

（連絡日：前日〔前診療日〕、ただし月曜検査は金曜日、12～14時〔又は希望時間〕）

当日のPET/CT 検査の流れと注意事項

(検査の流れ)

- ① PET/CT 受付で簡易な問診と検査の説明を行います。
- ② 待機室にて着替え(検査着)をお願いします。
- ③ 看護師により、詳しい問診を行います。
- ④ 血糖値、体重の測定を行います。高血糖の場合、検査中止になる場合があります。
- ⑤ 検査可能なら放射線技師より、FDG 注射後の検査の流れを説明します。
- ⑥ 腕に注射(^{18}F -FDG)をします。(静脈注射)
 - ・薬剤注入は機械にて行いますが、その間(約1分)は絶対に動かないでください。
 - ・注射後は、注射部位を圧迫して止血してください(もまないでください)。
 - ・注射～検査終了まで検査室エリアから外へ出ることができませんのでご了承ください。
- ⑦ 待機室へ移動します。
 - ・約1時間、指示があるまで安静にしてお待ちください。
 - ・本を読む・動き回る・音楽鑑賞・物(飴、ガム等含む)を食べる等の行為は一切禁止です。
これらの行為は、注射薬の異常な集積を招くために誤診の恐れがあります。
 - ・この間、お配りした水をできるだけ多く飲んで下さい。(水分制限のある方を除く。)
これにより余分な薬の尿からの排泄が早くなり、より正確な診断結果も得られます。
お手洗いは、その度に行って頂いて結構です。お手洗いは待機室を出たところにあります。
(注意) 男性の方も必ず座ってご使用ください。便器外の汚染にご注意ください。
 - ・貴重品の取扱いには十分ご注意ください。配布した貴重品袋で常に携帯をお願い致します。
- ⑧ 撮影直前(5分前)に必ず排尿をしていただきます。(インターフォンでお知らせします。)
- ⑨ その後、PET/CT 検査室へ入室します。
検査寝台に横になって寝て下さい。閉所による圧迫感が少しあります。機械音が少しします。
約20分間かけて、はじめにCT撮影を、続けて全身PET検査を行います。寝台が動いたり、止まったりしていますが、その間も撮影が続いていますので、動かないでください。また息を止める指示がある場合は、しっかり止めてください。(検査上、とても大事です。)
- ⑩ 撮影終了後、待機室で30分ほど休んでください。
- ⑪ この後、もう一度撮影をします。このように2回撮影をすると診断精度があがります。
- ⑫ 放射線技師から指示がありましたら退室し、18番・救急外来受付で保険証を提示していただいた後、会計を済ませてお帰りください。

(検査後の注意)

- ・検査終了後もあなたの身体からは微量の放射線が出ています。検査後は人ごみを避け、当日は診察や他の検査を受けないで下さい。また乳幼児や妊産婦との接触をお控えください。
- ・授乳中の場合は、検査当日の授乳はお控えください。
- ・なるべく水分を多く摂り、余分な検査薬を早く排泄させることをお勧めします。
- ・検査翌日以降は通常の生活で構いません。検査薬は体内から完全に消失し影響は残りません。
- ・検査結果は、後日かかりつけ医より説明があります。